

ストス週報

断崖

49

フォードさん、お気の毒

○田中角栄首相第一次東南アジア巡りの際、インドネシア首都では、歓迎どころが、民衆がういやがうせを受け、帰途は飛行場まで、ヘリコプタで脱出するなど、さんざんなめにあつた。あの時の空気を、フォード米大統領の訪日の時と一寸似たところがあつた。

労働組合は、一週間も前から、フォード訪日反対の氣勢をあげており、田中内閣退陣と組合せて、十一月十八日朝田着の大統領ヘデモをかける用意をしていた。空港には歓迎の小旗を持った市民二千五百人だけ入場せしめ、大統領が飛行機から降りると、すぐ用意のヘリコプタに後乗してもらい、場外に待機しているデモ隊をしり目に宿舎の迎賓館へとんで行ってしまった。迎賓用車などで出ようものなら、不詳事が起ることを判断して打った手であろう。

田中内閣退陣要求のデモなら、語はそれほど深刻ではないが、仮りに一国の元首が招待によつて、公式に訪日するのを、反対するデモをかけるなどは、いかにも指導者の悪知恵だと思われ、大統領の訪日が気に入らなきや、堂々と政策の面で争えばよろしい。十万人の労働組合員が、賃銀値上げ闘争に負んぶして、五日めし的なデモをやるなど、全く尻の穴の小さい、たわけた連中と言うより外はない。

○辛い不詳事は起きなかつたから、いいよつなもの、十六万人というべら棒な警備員が警戒したからだろう。日本人は、ここ数年経済と共に、十三歳以上の立派な青年として完成したと思つていたが、国賓として来日して来ている大統領にアメリカ、ゴーン、ホームといつて、デモをかけるようじゃ、マッカーサの見たころの十三歳よりあまり大人になつちやしないよつだ。別にフォードさんにわるさしたわけではないが、十万人のデモ隊がブラッカードを掲げてデモしている写真が、日本国から来ていた写真に撮られて、さぞいやな気がするだろう。フォードさん、お気の毒に、来日したものだ。

第1440号
昭和四十九年
十二月二日
月曜日発行
Diretor
Shinji Mori
Bedator
Shion Oda
Bua, Pres.
Vargas, 188
C. Post. 112
Fone: 40
BASTOS
C. P.
Anual
Cr. #
55.00
Adiant.

毎度ありがとうございます

忘年会

新年宴会は

森川を御指定下さい

HOTEL PRIMAVERA



森川 悠一
ホテル プリマヴェーラ
C.P. 六〇番
電話 二 九二番

田中内閣退陣

労働組合の秋闘デモとかろ合うなんてよくよくついでいなかつたんだねえ。(十一月二十二日)

さすがの心臓首相も、十一月二十五日ごろ引退するぞうだ。米大統領フォード来日までは、来賓への手前もあるの、大いに歓迎したが、いよいよ国賓訪韓となつたところで退陣の声明となつたもよう。政権の延命をはかれば、どうしても金脈について説明せねばならぬし、それこそ野党から盗人よばりの罵声は必定、いやな役目だ。それよりだまって引退しよう、と決心したものだろう。それと、もう一つ文春の記事とは別に宅地などの献上を受けていることが、ほじくられかかっている、とても乗り切れぬものでは、と悟つたのであろう。引込んでしまえば、追撃はのがれると詠んだものと思われ、こんどの金脈問題は不意をつかれた形で、もっと早くから手を打つておく可き

だったようだ。つつかれてかうではもう遅い。ほんとうの清廉潔白なら、堂々と討決すべきであらうが、やはり黒い霧のようなもの、もやもやしているのであらう。

それにして、庶民宰相へせいしようともてはやされて、松舞台に立って二年そこそこ、国民維持率一六%と下ったのも、内政に欠けるところがあつたのであらう。列島改造論で土地の騰貴を招き諸物騰の上昇をゆるした事など、そこへ石油高騰にぶっかかり、弊の業をつついたような騒ぎ、国民には、耐乏生活を強いては、国民はなつとくしないだらう。やっぱりしつぱを出したという感じがある。

○さて、政権は誰の手に渡るだらうか。同じ自民党内でも意見が二つに分かれ、主流派(大平、中曾根)は総裁選を聞催するといひ、反主流派(福田、三木)は話し合いによって総裁を決めるべきだといひ、目下推名副総裁が代行をつとめるという。

アレナ意外に不振

○十一月十五日の選挙、政府与党は意外に振わなかったようだ。聖州では上議で野党が勝ち、連議、州議は与野党半々という題、全伯的には、野党の進出が目覚しかった。

○新聞によると、政府のみるところでは、選挙の一月前から与党の不利がわかつていたとのことだが、どうして手が打てなかつたのであらうか。与党が不振の原因は、政府に対する不信や抗議からではないという見方である。過去、過去に於いて政府の行った政策に国民から批判されるような事があったのであらうか。○吾々は、革命政府の執政に對して満腔の信頼と敬意を捧げ、過去の政党政治より進かにブラジル国家に有利な政治を遂行し、国を有利に導きつつあると思つて、軍人政治といふから、多少の苦味をつけた固苦しい処があるように思つたが、実際には、そのような心配はなく、政治に庶民の容喙をゆるさずとする厳しさの

釣の季節

○ペスカドールにおしらせ

世界中のペスカマニア垂涎の的

○日本製の釣道具

マルカ「オリンピック」印

モリネット及び快調で故障しらす

の「カレチーリヤ」

オリンピック印の継ぎ釣竿

「バーラ、ペスカ」水口パールで手に

とつてごらんください

聖市ガルボンブエーノ街

輸入元 遠藤貿易株式会社

○革命政権以前のようには、十数の党派が分立して、わいわい政見の論争に、日も足りないような政治家にとつては、革命政治は面白くないであらう。労働者におもねるあまり、共産主義に近い政見を露表して喝采されるような政治家にとつては、煙たいであらう。

○しかし、一面からいうと、南朝鮮の朴政権の高姿勢をきらうように、あるいは軍人政治そのものをきらう向きが絶無と云えない。そういう風潮が選挙という形で、野党増進のきっかけを作つたと受けとめるのは、まちがいであらうか。○吾々は政治は素人である。いいかげんな想像は働まねばならぬが、十数年にわたる革命政治が、のこした数々の功績に對して賞讃の辞を惜まない吾人にとつては、今回の選挙の結果は、どう解釈すべきか、その道のの人に教えを乞ねば、合点がいけない。

中東に平和の風

○イスラエル国家の存在をまろこぼす、これを認めずという、これまでのアラブの諸国がとことんまでこの方針で通すとするれば、中東に平和はあり得ない。イスラエルを、世界中大半の国家が独立国として認めて條約を結んでいろうのだが、アラブ諸国だけが彼を否定して、理論的に成り立たない話だ。

○エジプトの故ナセル大統領がイスラエルにしかけたイスラエル独立否定戦争はシリア、ヨルダンの三国で攻撃したにもかかわらず、エジプトはシナイ半島、シリアはゴラン高原、ヨルダンはエルサレム、ヨルダン川西岸をそれぞれ占領され、国連の仲裁で、わずか六日で停戦になつてしまふ、竹掛人のまけいくさであつた。

○エジプトは、ナセルの無念を晴らそう、天也と云う所、又々戦争をしかけた、五年前のエジプトとちがうぞ、ソ連から莫大な兵器を供給されているので、鎧袖(がいしゅう)一触(いつしょく)けりうかしてくれんと、不意打をやつたが、イスラエルも、さる若地(わかし)で、自国内へ一歩も侵入させなかつた。一カ月ぐらゐ戦争させて、双方疲れたところを見計らい、国連が介入して停戦へもちこんだ。前線の兵力を後退させ、国連軍を中間に駐屯せしめて辛じて砲火をおさえているが、イスラエルが占領地を返還せぬ限り、第五、第六と、中東戦は必至と見られてゐる。

イスラエルとしては、自国防衛のためには、占領地帯は返還できぬの一点張りであつたが、ヨルダン河西岸を逐われたパレスチナ人は遂に漂流の民と化し、シリア戦で、うろたへくイスラエルを悩ました。イスラエルは、その都度手ひどく復讐する。これでは、イタチごつこで、中東は、いつ戦火の場所となるかわからない。ところが、パレスチナ人の代表機関PLO(ハルファト議長)を表面に押し出す運動が、アラブ諸国に起り、国連に訴え出て、パレスチナを国家として認めよと、去る十月パレスチナ問題討議のため、PLO議長アルファト直々に国連総会にのりこんだ。そしてこれは中東平和のたのめ、ないがしろに出来ぬ問題だとの印象をつよめたいらしい。ところが、アルファト君、これまでの姿勢とは打つてかわり、イスラエルを国家として認めろと声明した。

国連では、イスラエルは六日戦争の占領地をそれぞれ返還すべきことを決議し、イスラエルがいつ実行に移すかという段取りになつてゐる。

英仏なども、イスラエル、パレスチナ双方が修交条約を結んでヨルダン河以西の土地を返還してもらうのが上策だと、かねて声明してゐた。ところが、国連の決議は大多数国家の声となつたわけであらう。

○イスラエルが、すなおに手を握るかどうか、パレスチナ、エジプト、シリア、エチオピア、今後どうしたいに、イスラエルに敵対行為をせぬという保証を国連が引きつけることを条件に、イスラエルに手を握るべきである。

しかし、なかなかうんと言ひそうもないが、パレスチナ代表PLOはイスラエルに向後敵対行為はせぬと言明してゐる。

○中東に平和の風吹くか否か……。

糸音

俳句

拳銃は蛇の胴体貫さぬ 根山双樹
 干しあるはいかなる蛇の皮なるぞ
 招の根柢さしめり岩苔の花 富崎マリア
 蛇泳ぐがムに流みてゆく都落
 せよめて湖水に蛇を待てるカノ

ナタール・年末・年始並に進学卒業

祝いの贈答用品いろいろ特価提供

○お子さんの情操教育にピアノ

テレビ・コロリド(カラー)

ステレオ電蓄高級セパレート

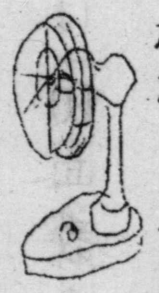
グラバドル普及品から高級機

日本製電気計算機 各種

最新形扇風機(ピンチラドル)

各国有名時計学生用淑女紳士用

めがね・宝石類・装身具一切



アラマルデパロス街二一三番地
 レロジョアリアタカミ

柴田時計店

電話二一五四番

NOSSA RELOJOARIA

植原さんに名誉市民権

○去る十一月二十五日(月)午後二時G I 区の植原義一さん(八十三歳)に、バス ト入市会より名誉市民権が贈られる贈与 式が行われた。普通は市設会場で催され るが、植原氏は二カ月前程病床にあるので、特に自宅で行われたものであった。 当日は市長、市会議長、市会議員を以 じめ、G I 区の方々、二百名余りがお祝いに上り、広い サラウから廊下を埋めつくし、式後酒肴 が出て大変賑やかであった。

○この日植原翁は栄誉に感謝してか割合 元氣よく正座して、市長の賞状を受け、 人々の祝福に応えていた。

氏はバストスの単分移民として一九二 八年にバストスに入植、以来四十六年、 グロリアI区に在住し、農業一途に押し 通した律義の半面区民の世話役として終 始したのみならず、バストス発展のため、 移住地支配人畑中仙次郎氏の右腕とな っ、移住者の組合につとめた。

その他、柔剣道の世話役としても産の 活動に専念し、吉浦、吉田両氏と共にバ ストス綜合会館建設の推進者として大活 動したことも有名である。老令に及んで 老人モアラル校(畑中学校)の世話をする など、バストスの公益に盡したことは 厚く賞揚されて然る可きであると思 います。

氏は八十三歳の高令で遂に健康を害し たが、養生の適正を得て再び元氣になっ た。老人クラブ結成に一段打って出ま うと意気込んでいる。再起を望む声が高 い。

アラビアの王様たち 13

警察長官の案内で国王執務所へ

運転手君にしてみても、アラビア語は 話せても、彼のお国はドバイであるから、 隣のまた隣の国ウンマルクエインなん ぞの地理に明るいわけがない。だいたい 地理といつたって、砂漠と海しかない砂 漠また砂の國。どこの角を曲つてとか、ど こぞこの隣などという目印らしいものは 見当らない。他の国にくらべ、また近代 化の進んでいないウンマルクエインは、 一層その感が深い。

あらためて見わたしてみると、本当に 何と白く、砂っぽい国だろう。建物があ るにはあるのだが、それも皆、砂の色と 同じアイボリー色の、土を固めて作った ような家ばかり、遠くから見ると、砂漠

求人

養鶏の仕事をして下さる 家族を求めます

条件は一切面談の上

サウデー区 海野

柔道は堂々たる 人生を作る

小さい時から柔道を習わせましょう 夏休みからお始め下さい

バストス柔道部

馬欠場卯一郎

この国の家々さえも全部包み込んでい る感じだ。

約束の十時けとうに過ぎた。私たちが 焼つくような太陽の下で途方にくれた。 もちろん、もっと途方にくれたのは当の 運転手君である。

彼はしばらく考えていたが何を思ったか 車を、とある建物の前に止めた。門前には、いかめしい兵隊が何人か立っている。 彼は、そっけない建物の一室に通され

た。 「これがルーラーズ、オフィスなのかし らう？」とあたりを見わたしているところ へ、一人の制服制帽の男が入つて来て、

カタコトの英語でこうきいた。 「あなたのプロブレムは何であるか？」 「私はこの国の皇太子さまに会いにきた のです。」 「皇太子はここにいない。ここはポリス

、ステーションである。」 「はじめに私は、自分が迷兎として警察 のご厄介になってきているのだと悟った。

警察長官が入ってきた。前の若いオフ イサーよりずっと上手な英語を話す。 「私は日本のシャナリストですが、皇太 子さまと十時に会見の約束があるのです

か。」 「しかし、ここは警察ですよ。」

朝顔の随想

カフエランヂア 福 龍 温

朝顔は夏の花の代表として多くの人に愛されている花だそうである。お前、それすら知らないのか、と其の道の人達からお叱りを蒙るかも知れないが、生来、花より団子の方であるので御勘弁願いたい。

昨年春の事、何時、何処から飛んで来たのか判らないが、前庭に一本朝顔らしきものが生えた。削り取ろうとしたら家内が、どんな花が咲くか見たい故残して置けという。別に邪魔になる訳でもないの、仰せ畏り候とて残して置いたら、傍に高く伸びていたハワイのレイに使った花の木——私の事故名前も知らないが、この花の木も私が植えたのではない。近所に住む年輩の知人が、君、何も植えてないのは殺風景で物淋しい故、何か植たらどうか。と、慈々自分の家から持参して植えてくれたもので、花が沢山咲いた時は、大きなレイを作って、聖市の孫達に送ってやったりしている。

其の木に巻きついて沢山の花をつけ、結構私達の目を楽しませてくれた。然し花より団子の方の私は、それ程気に留めて見た訳でもなく、安易に打ち過ぎて了ったので、どんな花をつけたかと聞かれ、返答の仕様がなし。

それが今年の春になって又、飛び散っていた種から沢山の芽が先を競うように伸びて来た。生えろに委せて沢山置いてお仕方がないと思ひ、一、二本残してあとは全部引抜いて了った。

家内が残した分に数本の支柱を立ててやり、大きくなって花が咲くのを楽しみに毎日水を掛けていたが、今年の此の朝顔は、どうした訳か去年と異り、一向に花をつけないのである。蔓は吃驚する程伸びて、レイの木に巻きつきはじこつて居るが、蔓ばかり伸びて花をつけねば、活の大木で一文の値打もない。切つて了うかと家内に問えば、その内、忘れた頃にでもなつたら花が咲くかも知れぬから、矢張り残しておけという。

朝顔に釣瓶とられて貰い水、という有名な句があるが、あの朝顔もひょっとしたら此の朝顔と同じように、蔓ばかり伸びて、我朝顔に井戸鏡を占領して、一輪の花もつけなかつたのではなからうかと勝手に想像してみろ。気永に待っていたら其の中、美しい花を沢山つけてくれるだろうと楽しみに待ちながら、優しく興味しい十代女が、少し

許り困惑顔で毎日近所の家迄貰い水に行く。そんな姿が何となく微笑ましく眼に浮んで来る様で、ホノ本のとしたものを感ぜさせる。

何の道でも入り込んだら奥が深くて、ちつと々々、とでは其の道の極められないうち、幸は言を俵たない。朝顔の栽培も其の通りらしい。地質を選び、肥料を勘考して、毎日かける水の質から、掛ける時間、味から播種の時期迄、何かとうるさく、味が出たら一度二度も植え替えないと駄目らしい。従って落ち散った種から自然に生えて来たものを、自慙に伸びさせて置くのでは、花が咲かないのも当然前か好家でもなく、至って無風流、無趣味の物ぐさ人間には、花も外方を向いて馬鹿にするのかも知れない。と自嘲してもみる。

でも考えていたら、此の独活の大木も、万更無駄に息付いている訳でもない、少々弁護してやる。今盛んに言われている公罰は、もう何年位になるだろうか。この問題が次から次へエスカレートして、空気が汚染がどうのこうのと騒がれ、州政府も積極的に植樹を奨励しているが

RELOJOARIA TAKATA

年末年始の

御贈品は

高田時計店

でおえらび下さい

進学と

卒業祝に

腕巻時計

ルアラゲリテンテヴァルガス

ロードピアリオ前

高田時計店

電話 九十三番
C.P. 一〇番

人類に絶対必要不可欠の酸素は、殆ど植物から補給される。その空气中の酸素の何千万億分の一かは、此の朝顔から発散されているだろうと。以上

アラブの王さま っづき

「わかつてます。でも私は迷子になっちゃったのです。皇太子さまのいるところを教えてください。」
「こうなったら、私も外聞もない。長官はあちこち電話をかけていたが、やがてこういった。」

「ラシッド殿下は、一時間も前からあなたをお待ちです。私がご案内しましょう。」
長官自ら運転する大型車の助手席に乘せられて、私は魚屋にルース、オフィスなる場所に運ばれた。それは警察署から五分とかかからない場所だったが、私がこれまで訪れたどの国王の執務所よりも、贅素な建物だった。これではわからない筈だ、と思つた。

通された部屋も、こじんまりとした社長室程度で、ラシッド皇太子はいかにも退屈そうに、正面の事務机の前に座つていた。約束の時間より一時間も遅れていたので、一応皇太子の都合をたずねると、「次の訪問客がもう着く時間なのだが、まだ来ないので、まあそれまでどうぞ」とのことであつた。

典型的な熱帯の甚六タイプ、おっとりとしたボンボンといつた感して、失礼かも知れないが、あまり天下国家に関心がある風には見えない。国王の仕事の代行という役目自体にも、あんまりフアイトを燃やしているようにも思えない。皇太子とともに第四皇子も同席して

「ウンマルクエインの王子たちの中で一番頭がいいのは、第二王子のシエイク、スルタンだ」と、シャルシマの人が噂して聞いたのを思い出した。このスルタン王子は、現在、連邦政府の経済貿易大臣をつとめているので留守だった。
国王の顧問と称する若いスーダン人が皇太子の補佐役として、あれこれ気を配つていた。

ラシッド皇太子とは正面きつたむすかしい話はやめ、とりとめもない雑談をする事にした。話は昨日この国にやつてきた日本のビジネスマンのことになつた。「これは、あの国にどうして初めてのことだね。ウンマルクエインで魚を捕りた

い、といつてきた。」
日本のビジネスマンの訪れは、とにかくこの国にとつては大事件らしい。私は再び、まるでゲリラ戦をやるように、この果実までやってくる日本企業の工場、ネルギーにおどろき入るばかりだった。

農業簿記代行

養鶏家の農業簿記を代行致します

ORGANIZAÇÃO RIO BRANCO - S/C

ADVOCAÇIA CONTABILIDADE E DESPACHOS

農業簿記は養鶏家にとつてなかなか大仕事です。専門的な知識を要しますので、当事務所へおまかせください。
○農業の余暇では記帳がおくれ勝になりやすい。
すでに多数の方々の帳簿をお預りしてありますが、さらに新しく帳簿をお預り出来る用意がありますので、所得税の基礎となる大半な問題ですから、皆様もそのおつもりで農業帳簿をおまかせをお願いします。
当事務所へは毎土曜日アウツトール池田博氏が官庁へ提示する監査をして正確なることを保証することになっております。
プレジデントサマルガス街一八番

石川法律会計事務所

Dr. 石川

電話 一〇八番
一〇五番

「会社の名前は何と、ガサゴツヤつていたが、名刺をなくしちゃつた」とのこと。会社の名前や、やつてきた日本の名前はどうでもいいらしい。それが日本の会社で十分なのだ。

魚は掃いて捨てるほどいる

「魚は掃いて捨てるほどいる」といふが、その日本人が置いていって来たカレンダールを持って来た。「日本水産」とある。

「何しろウンマルクエインには、掃いて捨てるほど魚がいる。マグロ・イワシ・サバ・アンコウ・ヒレ・イカなど、よりどりみどり。日本人はたくさん魚を食べるぞうですな。」

日本の会社との話合は、どういろ

「日本になったのですか。」
「彼らはとくに、イカに興味を持ったようだが、ここに工場を作るようなことをしていた。われわれは冷凍の技術を持ってないのでね。」
とにかく技術と資本とを兼ねて来てくれれば、われわれは喜んで資源を提供する。」

石油の方はいかがですか。

「一九六九年ごろから、陸海両方で試掘が行われてきたが、途中で隣国のシマとの間に、利権地帯について領土争いか起つてね。」

死亡通知並に会葬御礼

故、夫杉原秀雄(五十九歳)儀病氣療養中の迅業石効なく、去る十一月二十二日逝去仕り、翌二十三日自宅出棺バスト又墓地に埋葬いたしました。此の儀生前辱知各位へ謹告仕ります。尚、葬儀に際しましては御多忙中の処態々御会葬賜わり且過分なる御香料並びに花輪等の御供具頂き誠に有難く厚く御礼申上げます。実は一々御廻礼申上げ、拝眉の上御申し上げねばなりません、取込中にて其の意を得ませず、誠に失礼ではございますが、略儀紙上を以って御礼の御挨拶申上げます。

一九七四年十一月二十四日

- 喪主 杉原ギミエ
- 長男 杉原シヨルシ
- 長女 高橋和子
- 夫 " 義勝
- 次男 杉原マリオ
- 次女 恵美子
- 三男 " エイジ
- 四男 " 秀世
- 兄 杉原茂雄
- 外親 戚一 同

フタタク製糸株式会社様

石橋農具研究所様

中央 第六区 様

州立中学校 学生一同 様

バスト又在住各位 様

問題の小説 昭和元禄

お犬さま

覆一面 作者

戸田教師は一段と声を張り上げて、一現代の子守教育、お犬さまあやしにはぐくまれた猿にひとしい若者、この連中が重症におちいり、お犬さまあやしにおだてられ、益々優越感にみち、重大犯罪を平然としてやり、学校と家庭、社会におけるお犬さまあやし、いかに他人を無視して頭の中は自分の欲以外に何も考えようとしないうち中心のものであるか、いままの子供は怖い、と口に出した。このないおとなは一人もありませぬ。自分の思い通りにならぬからと、ピアノを野球のバットで叩きこわし、窓を叩き割り、机を破壊し、止めに入った教員をバットでなぐりかかった。

比村先生は、私が頭を叩き割られ、少年に殺人行為を認めるのが真の教育だとお思いなのであります。どうか、こうした子供の批判も他人の子供の何かや、た時の批判で、一たん、わが子が埼玉にあがると、定規でまた赤巻をする現代の親もまた、浴槽のふちに腰をかけて通せんぼをする子供らと何らえらぶところがないのであります。

戸田は坐った。ケンケンゴーゴー、つかみあわんばかりの口論をはじめた男もいる。ツルシあげは、もくろんだ者の意に反して、とんだ方向へ勝手に走り出した。このあと一時間あまり蜂の巣をつついたり、荒れて、四分五裂の空中分解にわってしました。

戸田が不思議に思ったのは、氏川が助がひとことも発言しなかったこと。理由は月曜日になってわかった。不問にするならば、会長を辞めろ、学校には協力しない、と校長を嚇したのである。 「食わなきやならんですから辞めません。そのかわり、どこへでも転任します。そのつもりでいました。」

戸田三郎は転任することになった。県内で一か所だけ空きがあった。鉄道のある町から二十キロ、山奥の小部落で、ランブ生活の分教場である。魚川魚を自分で釣る以外には食えないという。一ロビンソン・クルーソーの心境だ。俺のような無用な男には、希望者のない場所がふさわしい。戸田はつぶやいて苦笑した。 出発三日前、秋雨が降っていた。夜荷物を整理しているところへ千代子が来た。

「お手伝いしますわ」
 「どうも……冬休みまでお別れだあ、心ぼそくありませんこと？独りぼろ」
 「そりゃね。なかに、任のぼささ」
 「千代子さんと別れるのがつらいよ」
 「でしようと思つて、私も荷造りして」
 「なんだって？」
 「きょう、退職願いを出してきました。一年早かったけど」
 「来年の秋、結婚する約束をして。一年待つより、いまからの方がいいと思つて。私、炭焼きのバイトするわよ。大丈夫。そんなにおかみさん奥くならなから……」
 「儲けものだ、すまん」
 「魚も釣りましたよ、うんと」
 「竿留のオマツさんじゃないが、溪流釣りの名人になって、そのうち、釣道具屋でもはじめるとするか」
 「いいわね」
 戸田は千代子の手をとって押し戴いた。午後九時の電車が通つた。その音が滄えさると、しとしとと、忍びやかな秋の雨……。

生駒先生のお便り (1)

サウーテ会の比呂様へ
 富田 八郎

今回の訪伯、私がつんぼのため、皆さん御心を労していただきありがとうございます。御蔭様で私共だけでは到底旅し得ぬ各地に御案内頂だけ、ブラジルを改めて見直すことが出来まい勉強が出来ました。皆々様の親身の御取り計い身に沁みて嬉しく誠に楽しい十日でございました。御礼の言葉もありません。出発に際し沢山の贈物や御志を頂戴し恐縮至極又遠路わざわざお見送り下さり光栄の至りです。出発時の気配しにまぎれついついお別れの挨拶も充分致さず失礼申訳のないことでした。御許し願います。お見送りの方が多いので目を回したので

写真館開業

おしらせ
 イアクリ市で
写真館開業
 ポートレート肖像写真
 ドキュメント写真
 結婚記念写真
 現像及び引伸し
 出張もいたしますから
 何卒御引立御用命の程
 願ひ上げます
 FOTO KAJITA
 Av. Jurema 939 IACRI
 イアクリ市アベニダジュレマ
 九三九番地
アントニオ忠梶田

は大してゆれもせず、快適でした。口スでは又日航機に乗り換える人があり、新らしい乗り込は少く、広い機内に乗客は四十人位に減りました。です、ヴァリグ社が気の毒な位に減りました。ですから三人分の席を一人で占領出来て、手足を伸ばしてねることが出来ました。食事時の配膳のスムーズも手持無沙汰で、訪日客のためわざわざ用意しておすしなど二人前くれましたよ。何もわざわざ日航に乗り換えるでも、このヴァリグの方が二時間以上も先に日本に着くのと、わがヴァリグのため一寸ふんがいでです。口スから真直ぐ太平洋横断と思つていましたら（ヴァリグの案内図は、口ス東京まで直に記してあります）口スキに沿って北上するので、おやおやと思つてました。間もなく雲の上に出て、下界は海や大陸々々です。どうせ太平洋横断は二時三十四時間ばかりですが、窓のブラインさん連外景は昼間ですが、窓のブライントを下して、広くなつた座席で一寝入りです。口スで新刊の雑誌を積み込んでくれたので、私は早速文芸春秋十一月号を手に入れます。田中角栄の研究その金脈と人脈が掲載されています。角栄横断の眼

露記事です。又ス振りの朝日新聞にも外人記者からこの文春の記事で、田中氏ががらかわれたことがデカデカ載っています。ブラジルでは大した失言もなく、寧ろ人気上々だった角栄君——小型ニクソンのにもそろそろ年具の納め時が来たらしい。この文春や新聞のお蔭で私は退屈することなく、一寸横になつたりして、五、六時間後、何だか高度が下つたナと思ふ。ブラインドをあけて窓から外を見る。と氷の海の上を飛んでいる。高度はぐんぐん下ろし、こんな処で不時着はたまらんナと、冷カしましたよ。廻りもなくアラスカのアンカレッジに着陸です。真昼間のアラスカの雪と氷の出々を見る。昔から、日本から太平洋横断は易しいらしいが、アメリカ側からだと、北廻りにしろ、太平洋乗り出しにしろ、途中給油の必要ありときいていました。往きは口又目かけて真直ぐ飛んだのに、復路は北方廻りをしているらしい。氷の海雪の山ですが、割に寒くなく、休息の一時間は備けもので、アラスカに閉する本々、後乗書買つて——。前にこの北方のフェアバンクスに真夜中に着陸したことがありますが、照明された飛行場だけで、アラスカらしい感じはありませんでした。今度は真昼間にすからありがたかった。

アンカレッジから羽田までは六時間半。鹿島灘から日本上空に入ります。山の中まで家、家、家でしょう。せせこましいこと。情打位。あの広々としたブラシルが羨しい。佐倉津田沼あたりではもう高度も千米位まで下り、東京湾に出ても間もなく羽田空港です。予定通り三時少し前に着陸。

税関は、他の人達は荷物の底までひっくり返して調べているのに、私はサアサア通りなさいと、荷物に手もふれず、フリーパスです。平常悪いことをせぬ人は一目で判るらしい。 呶々 廻りが、サテ国内線の大坂行きに積み替えねばと思つたが、この外国線の到着ホームと国内線の出発ホームは、端から端に離れて居り、荷物を運んでくれる赤帽クンは居らんし、大困り。二人でマッコラサと運び、大汗をかきました。大阪行きは二十と日迄切符は売り切れでよし。東京駅から小田原行きの箱根塔の沢の福住様に行つて泊りました。一昨年五十年振りて旧文回復の八十六歳の老女将、持っていましたと大喜びで出迎えてくれ、七十日振り、たっぶり溢れる温泉に手足を伸ばしました。一晩の内に入浴。広々した岩風呂。矢張り日本の温泉はいいナです。夕食は老

板前の薄味付けで、全くうまいなあと思ひました。斯んなことを言つたら悪いかも知れぬが、ブラジルの味付は、どこの店でも、ブラジル料理も日本料理も味が濃過ぎて私達老年の者には一寸塩辛い感じですよ。働き盛りの人達を相手にしているからでしょう。一夜兼睡。朝飯もブラジルに比べると物足りぬ量でしょうが、私共には適量でうまい朝飯でした。十二時の汽車で東京に出て、農業会館八階の満拓会の会場に今年例年より多人数で百三十余名の盛会です。昔の見習社員が、今は五十五、六十歳の定年でワソサと出てくれました。戦後はじめて三十年振りといつた者も多く、この連中は、新京の独身寮住いで、私の家庭によく遊びに来た連中、私達が二人で出席したので、大喜びしてくれました。又、年寄り連中は、私のブラシルでの旧給旅行を知つて祝福してくれました。御老体にはシヤカラダの杖や鶴の置物(いすれも安物ばかり)を進呈。喜んでもらいました。皆に一片づつ味わすつもりでのゴマバターは八百身入三錘では人数が多過ぎて、味わずに足らず、特別の御老体にだけ進呈でけつをつけました。まあ昨年の会合以来の死者十余名で、

求む

養鶏の仕事をして下

さる家族を求めます

優遇いたします。御希望の方はお助け下さい。詳細は面談の上

シヤカラ 馬欠場

人工着色

試験管へビーなんて、理科の実験みたいでヤイネ
「みんな黒に着色しちゃえば、人種差別もなくなるけど」
NOブラ

「今年の夏はノーブラで泳ぐぞ」
「バカッ、おまえ野郎じゃないか」
「ブラつかないよう、フンドシできりつとしめろんだよ」



十二月一日(日)九時半 二日(月)八時
 東映 緋あけめん松徒 中村英子 吉田早苗 菅原文
 然色 池玲子 松平純子 大木実

十二月三日(火)四時(水)両夜とも八時
 東映 最後の特攻隊 鶴田浩二 千葉真一 二益愛子
 然色 藤純子 菅原文太 梅宮辰夫 高倉健 笠智衆

十二月六日(金)八時(土)九時半
 東宝 日本侠花伝 加藤剛 渡哲也
 然色 比大路敏也 安部徹
 真木洋子 谷村昌彦

十二月八日(日)九時半・九日(月)八時
 東映 著流し百人 鶴田浩二 川地民夫
 然色 丹波哲郎 森秋子
 水島道太郎 若山富三郎

十二月十日(火)十一日(水)両夜とも八時
 東映 昭和残侠传 死んで貰います 高倉健
 然色 藤純子 池部良

十二月十三日(金)十四日(土)九時半
 東宝 俺たちの荒野 東山教司 原知佐子
 然色 黒沢年男 清水元
 酒井和敏子 左卜全

御 禮

京野 四郎

淋しいことです。だから、日限ぎりざり
 で帰って来て出席して本当によかったと
 思っています。矢張り墓詣りより生きて
 いて会う方がいいですよ。

二十七日羽田空港より大阪空港迄五十
 分。息子娘たちが出迎えてくれました。
 二十一日に正治に長男が生まれていて、孫
 娘四人、孫息子二人の計六人となれば、
 もう子イちゃんバアちゃん呼ばわりされ
 ても仕方なし。阿々。家に帰りついたう
 らも欲も得もなく疲れが出たというのか
 のひて了いました。以来一週間余りお便
 りせねばと封筒の表書きだけは書いたも
 のの仲々中味が書けず、君達のお便りを
 先にいただく始末。誠に申訳なく、遅く
 なりごめんなさい。本当にお世話になり
 ました。お蔭様で私共世界一の幸福者の
 七十日でございます。有難うございま
 した。明日から一週間多津枝の実家の佐
 世保、長崎に行つて来ます。帰つて来たう
 ちも落ち付くでしょうから、ぼつぼつお便りを書く
 ことにします。取敢ず富田君を通じてサウデー会の
 皆様への御礼状と思つて記しました。皆様ありが
 とうございました。皆様の御健康とお幸せを祈り
 ます。この度は私共が皆さんを大津にお迎えする番
 です。皆さん大津にまっすぐに帰つて来て下さいね。

去る十一月十五日州議送拳の際は、
 バスト又有権者各位の御投票を忝け
 のう致し、バスト入では最高点を
 誠身に余る光栄にて、ありがた
 く御礼申上げます。
 それにもかかわらず、野党の攻勢に
 押され、残念乍ら当選を逸しました。
 運動員各位に於かれましては日夜御
 奔走下さいまして御協力の程、感激
 に堪えませぬ。
 深く感謝申上げます

バスト入運動員各位

バスト入有権者各位

十二月六日 生駒正位 多津枝
 滋賀県大津市湖城ヶ丘十四ノ七

10